

ぐんぐん↑↑

◇◇子ども達のますますの学力向上を目指します！◇◇

5月になりました。長い休み（GW）もあり、気分も一新して学校生活に向かっているところだと思えます。今年度も職員一丸となり、子ども達の学力向上に取り組んでいきたいと思えます。

諸富北小学校 学校教育目標

自ら学び 心豊かに たくましく生きる児童の育成

- 子どもが生き生きと学習し、確かな学力を身に付けさせる学校
- 一人一人を大切に、子どもの輝きをつくる学校
- 規律正しく、家庭・地域から信頼される学校

- ◎やさしく（心豊かで、思いやりのある子ども）
- ◎かしこく（進んで勉強し、的確な判断力のある子ども）
- ◎たくましく（元気で、根気強い子ども）

かしこく

- ・人の話をよく聞く子
- ・よく考え、意見を言える子
- ・読書に親しむ子
- ・進んで学習に向かう子

学校目標にもあります、【自ら学び 心豊かに たくましく生きる児童の育成】のもと、その中の「かしこく」を重点的に取り扱っていきながら、児童の学力の向上を目指します。この通信では、児童の学びの様子、学びについてのポイント、学校で取り組んでいること、保護者の方にもぜひ知っていただきたいことなどを定期的にお知らせしていけるような内容にしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

◇◇学力アップだより「ぐんぐん↑↑」◇◇

今年度、昨年度に引き続き、本校の学力向上の担当（算数TT少人数担当）として3年生以上の算数の授業を担当の先生と一緒に指導することになりました松永陽一郎です。教員18年目、諸富北小学校は6年目になります。



ご縁があって今年もたくさんの学年と関わりを持ちつつ、子ども達にしっかりと力をつけられるようにしたいと思います。保護者の皆様には、学習用具の整理、ノーテレビノーゲームノースマホデーの取り組み、家庭学習強化週間の取り組み、ほかほか読書などいろんな面でご協力をお願いするかと思います。それらの活動や日々の授業、学習指導、学習活動を通して、どの子ども達にも力をつけていきたいと思えます。どうぞ、ご協力ご支援をよろしくお願いします。

子ども達には単純な学習ができるかという力だけではなく、学習に向かう力、自分の学習を調整する力、学習したことを生かす力など、様々な学力をぐんぐん身に付けてほしいと思っています。その願いを込めて、この便りを『ぐんぐん^{^^}』にしました。「^^」がポイントですね！

今年学習する内容はもちろん、これまでの学習内容もしっかりと身に付けることの大切さを意識させていながら、目の前の問題が理解できるように、そして「分かる」、「できる」楽しさを伝えて、学習への「やる気」につないでいきたいと思えます。

◇◇家庭学習の手引き(佐賀県)・ノーテレビノーゲームノースマホデーカード◇◇

① 家庭学習の手引き 家庭学習の習慣化で、子どもたちの「学ぶ力」を育てましょう!

～保護者用リーフレット～
佐賀県教育委員会 令和4年4月

「学ぶ力」って、どんな力ですか?

- 意欲や興味・関心
- 挑戦する気持ち
- 取り組む取り組み姿勢 など
- 自分で内容や問題を定める
- 自分で内容の難易度を判断する
- 自分で取り組みの順序を決める など

学び方

これらは、子どもたちにとって、将来にわたり、自分で考え、判断して、課題を解決したり、いろいろなことに積極的に取り組んだりするために必要な力です。

「学ぶ力」を育てるためには、どんなことが必要ですか?

ご家庭で大切にもらいたいことは、クローバーの葉に示した4つです。
効果のある「声かけ」や「関わり方」を、「家庭学習の習慣化4つのススメ」として整理しました。
ぜひ、ご家庭でも取り組んでみてください。

生活のリズムを
ととのえましょう!
学ぶの意欲を
つくりましょう!

小さな「かんばり」を
積み重ねましょう!
家族の対話を
大切にしましょう!

こちらから

このQRコード、または、インターネットの検索画面で「佐賀県教育委員会 学方向上に向けた取組」を検索してみてください。

② 家庭学習の習慣化 に向けた 4つのススメ

保護者として実際にどんな「声かけ」や「関わり方」ができますか?

例えば、こんな「声かけ」や「関わり方」をしてみてください。

生活のリズムを
ととのえましょう!

学ぶの意欲を
つくりましょう!

手始めに、学習場所の
整理・整頓!

テレビを消す など学習に
集中できる環境をつくる

例えば、
「今日の準備はもう済ませよう!」
「毎月〇日は、ノーテレビ・ノーゲームデー」
など

例えば、
「今日は、「いいね!」を
何回伝えた?」
「チャレンジに失敗はつきもの、
チャレンジする姿を見えています」
など

例えば、
「おはよう、のびる声で
家族全員で」
「今日ね...から始まる
家族の対話」
など

例えば、「かんばり」を
積み重ねましょう!

家族の対話を
大切にしましょう!

他のご家庭で、どんな「声かけ」や「関わり方」をされているのか、参考にしてみたいので、①ページのQRコード、または、インターネットの検索画面から確認してみます。

③ ～わが家の場合～

②ページの「声かけ」や「関わり方」を参考にご活用ください。

生活のリズムを
ととのえましょう!

学ぶの意欲を
つくりましょう!

手始めに、学習場所の
整理・整頓!

テレビを消す など学習に
集中できる環境をつくる

例えば、
「今日の準備はもう済ませよう!」
「毎月〇日は、ノーテレビ・ノーゲームデー」
など

例えば、
「今日は、「いいね!」を
何回伝えた?」
「チャレンジに失敗はつきもの、
チャレンジする姿を見えています」
など

例えば、
「おはよう、のびる声で
家族全員で」
「今日ね...から始まる
家族の対話」
など

例えば、「かんばり」を
積み重ねましょう!

家族の対話を
大切にしましょう!

※『家庭学習の習慣化に向けた4つのススメ』の全てでなくても、ご家庭の状況にあわせて、取り組むことができるススメ(特に大切にしたい、こだわりたいススメなど)を選んでいただいても構いません。

④ 保護者の皆様へ(活用の一例)

このページでは、③ページを活用した一例を紹介していますが、必要な内容を示したページを家族の目につく場所にはっていただくなど、ご家庭の状況にあわせて使い方をされても構いません。

ステップ1 「～わが家の場合～」を作成し、家族の目につく場所にはりましょう!

②ページを参考に、子どもたちと一緒に話し合ったことを③ページのクローバーの葉の中に直接記入したり、付せん紙に記入したものをはりつけたりして作成しましょう。
※ 付せん紙を使うと、実践できたことをはがしたり、新たに取組むことを追加したりはがしたりする際に、便利です。

③ページを冷蔵庫など家族の目につく場所にはりましょう。

ステップ2 記入したことを家族で実践しましょう!

ステップ1で決めたことを、家族みんなで実践しましょう。

ステップ3 「～わが家の場合～」を振り返りましょう!

時々、家族みんなで実践の様子を振り返ったり、新たに取組むことを追加したりすると、より効果的な活用につながります。

継続と徹底を!

ご家庭で実践されたどんなに取組も、一時的なものでは本当の力にはなりません。大切なことは、その取組を「継続すること」・「徹底すること」です。子どもたちが様々な変化のあるこれからの社会をたくましく生き抜くことができるよう「学ぶ力」を育てていきましょう。

お問い合わせ先: 佐賀県教育庁教育総務課 電話0952-25-7476 ③ gakuryoku-k@pref.saga.lg.jp

家庭訪問中に、佐賀県教育委員会作成の「家庭学習の手引き～保護者用リーフレット～」を担任が直接配布いたします。配布は児童1人1枚配布になっています。

ぜひ一読して③枚目を作成され、目につく場所に貼って活用をお願いいたします。また、家庭訪問期間中は、児童は13:30下校となりますので、午後の時間を有効に使っていただき、**家庭学習を充実**させてほしいです。**動画視聴やゲームのし放題…なんてことにならないように時間とルールを決め**ましょう。宿題や課題が済んだら、できるだけ**自主学習や読書**に取り組むよう、ご家庭でもお声かけください。少しでも**自主的に取り組んだ際は、そのことをほめ、励まして、次につなげてあげてください。**

5月6日(金)は、今年1回目のノーテレビノーゲームノースマホデーでした。うまく取り組むことはできたでしょうか。これは「子ども達が帰宅してから、テレビやゲーム機、スマホを触らず、家庭のふれあいの時間を増やしたり、時間の使い方を見直したり、学習や生活リズムを見直して整えたりするため」に、原則毎月1日に行っている取り組みです。児童ひとりひとりに、記録用のカードが配られますので、その日の取り組みの記録をお願いします。できたことはほめ、うまくいかなかったことは、今後改善していけるように励ましてあげてください。

この取り組みの中で、⑦「筆箱の中身チェックをした」という項目があります。ぜひ、保護者の皆様もいっしょに確認してみてください。先日配布いたしました「学習用具の確認について」のプリントにもありましたようにご協力とご理解のほどよろしくお願いたします。

学力向上は、「構えづくり」から始まります。特に年度はじめは、子ども達の「物構え(学習用具・整理整頓)」、「心構え(学習への気持ち)」のサポートをよろしくお願いたします。